

答 部屋を別の用途で利用し  
て拡大は困難な状況です。



問 公立保育園の空き部屋を利用し、3歳未満児の受け入れ拡大をしてはどうですか。

答 今後、開園する(仮称)成岩こども園、公立保育園の民営化で3歳未満児の受け入れ拡大を計画しています。

問 育休退園廃止の妨げとなつている待機児童対策はどのようにですか。

答 年度の途中に待機児童が発生しており、保育の必要性がより高い家庭の入園を優先するためです。

問 育休退園廃止の妨げとなる理由は何ですか。

答 上の子(3歳未満)が保育園に通園中、下の子の育休を取得すると、産後8週間で退園する育休退園が継続する理由は何ですか。

問 通学路の更なる安全確保を求める

問 育休退園の廃止を求める

答 待機児童の解消を優先して取組みます。今後、市としてどう取組むか保護者等の意見も聞きながら検討します。

問 他の市町には、2歳児まで継続通園可能とする等の緩和策がありますが、半田市の見解を伺います。

有留麻由  
(無所属)



問 手話が喜怒哀楽を伝える大切な言語であること、当事者が日々の生活と、

答 本市では「意思疎通支援事業」として、手話通訳者の派遣や市役所窓口への配置、手話奉仕員の養成講座を実施していますが、専門人材の不足が課題となっています。



問 手話施策推進法の基本理念や地方公共団体に求められている「学校における手話による教育等、職場における環境の整備、地域における生活環境の整備等、手話文化の保存、継承及び発展、国民の理解と関心の増進等」の責務から、手話施策の現状と課題をどのように認識していますか。

手話言語の理解・普及と手話言語の使用しやすい環境整備

坂井美穂  
(公明党)



問 「見せる力」(情報発信)について、子育て世帯を中心、市の制度や支援情報が届きにくい状況があります。昨今はSNSで情報を得る傾向が強く、課ごとの発信では見つけにくい面がありますが、市は公式アカウントとの共同投稿などを基本とする発信力の向上についてどのように対応していますか。

問 「見せる力」(情報発信)について、子育て世帯を中心、市の制度や支援情報が届きにくい状況があります。昨今はSNSで情報を得る傾向が強く、課ごとの発信では見つけにくい面がありますが、市は公式アカウントとの共同投稿などを基本とする発信力の向上についてどのように対応していますか。

半田市の経営戦略としての「見せる力」  
「使う力」

山本裕介  
(創造みらい半田)



答 各課で行っているSNSの発信状況を改めて整理し、分かりやすく効果的な情報が市民に届くよう、府内の連携を強化していくます。また、公式アカウントとの共同投稿などについても、効果や運用方法を検討しながら、発信力の向上につなげていきます。

答 文書作成など一部業務では生成AIの活用を試行しております。また、職員がAIを使用がやすいよう、質問の仕方や指示文の事例を共有する仕組みづくりを進め、業務の効率化と市民サービスの向上につなげていきます。

問 「使う力」(A-I)について、限られた職員数で行政サービスの質を維持していくには、生成AIの活用が重要です。市はA-Iをどの業務から優先して活用し、全庁的に生産性を高めていますか。